

塔ノ岳新年山行始め

山行日：2021.1.2

単独行

天候：晴れ

コース：大倉/8:05―見晴茶屋/8:55―駒止茶屋 9:47―堀山ノ家/10:15―天神尾根分岐
/11:02―花立山荘/11:58～12:17―金冷し/12:35―塔ノ岳/12:52～13:06
―小丸分岐/13:50―二股/15:15～15:25―大倉/16:22



年が明けて二日目、単独で塔ノ岳～小丸尾根を降っての周回山行、ピストンするより足には優しいルート
大倉高原山の家は2018.11に廃業し現在は更地に、いずれ避難小屋、休憩所等が計画されているとのこと。
旧水場は使えるようになっている。地元ボランティアによってキャンプ場は維持管理されている

●枯葉が意外と多かった・・・

目的地に着き、確認のため一回りし作業量を把握。土の露出がかなり固い。一部雑草が生えていましたが、それらは次回の課題として、まずは熊手で落ち葉と小枝の除去。10人を2班に分け効率よく掃き仕事をしましたが、台風の影響もあり小分けに集めてもそれなりの山になりました、雨の影響で水分を含んでいるので重さも感じられました。途中、雨脚が強くなりましたがそれも数分の事で、作業後半には一時的に雨も止み作業が捗りました。作業中に数名のハイカーが通り温かい言葉を頂きました。励みになります！



見晴茶屋から急登の丸太階段の始まり



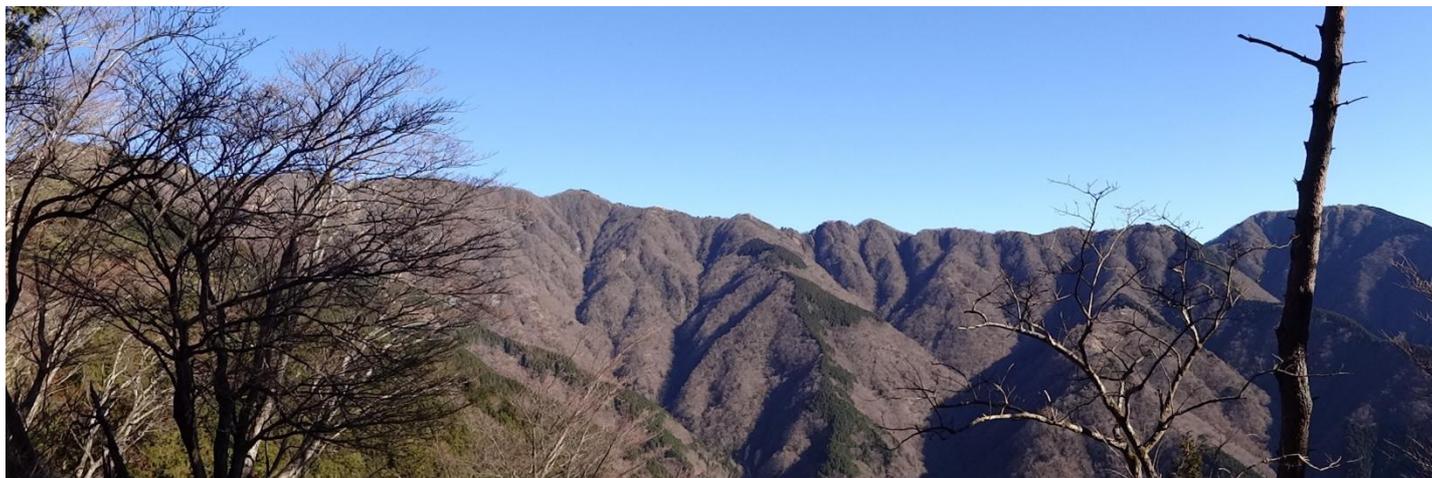
ゆっくりと明るい尾根を登って行く



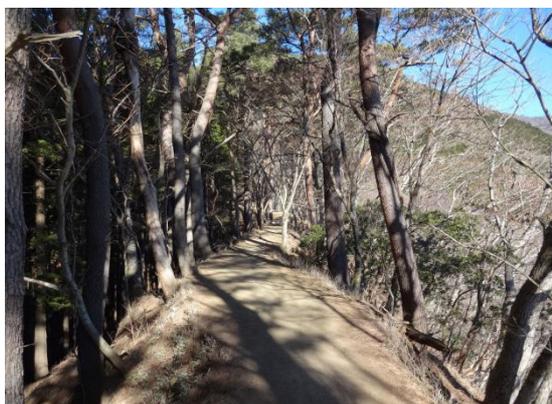
駒止小屋はまだ開いていないようだ



表尾根、塔ノ岳～三ノ塔までが一望



平坦な尾根道、左へ巻いてゆくと堀山ノ家



ここから第二の急登開始

富士山が



素晴らしいロケーションが広がっている



大倉バカ尾根、鍋割山南尾根、栗ノ木洞

箱根連山、相模湾が一望だ



のんびり歩きすぎ花立山荘でランチタイムとした



富士山頂に早くも雲が掛かってきた

小丸尾根が正面に見える



こちらには檜洞丸～蛭ヶ岳、丹沢主稜が見えている



花立山を通過し



金冷やし



いったん降ってから登り返して



予定より 1 時間遅れで塔ノ岳

写真を撮ったらすぐに鍋割山方面に向かう



蛭ヶ岳を
正面に見る



鍋割山方面に降りて行く



金冷しから鍋割山方面に入る



快適なブナ林の美尾根道がつづく

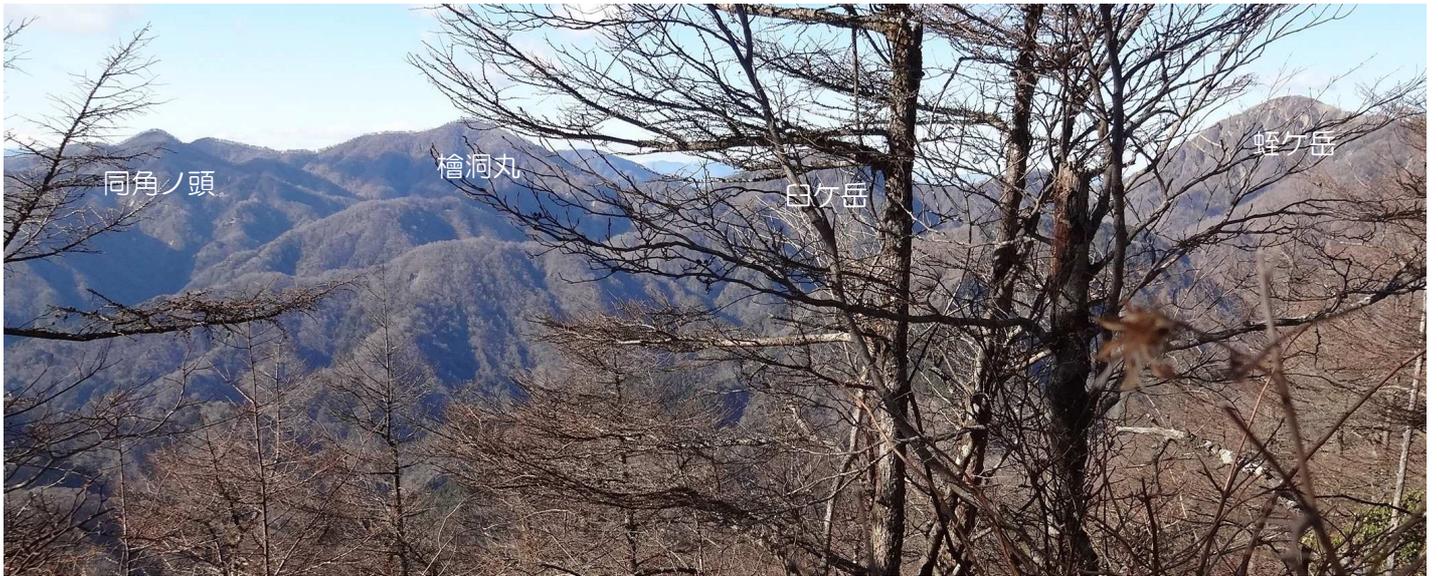


階段路を通して



右端が鍋割山





大山、三ノ塔、相模湾、江ノ島が見えている



鍋割山手前の小丸尾根下山口に到着



道迷いの遭難事故発生と注意の看板あり



ジグザグに快適に降りて行く



急な斜面を過ぎ植林帯に入りホットする



途中、右尾根へトラバースして



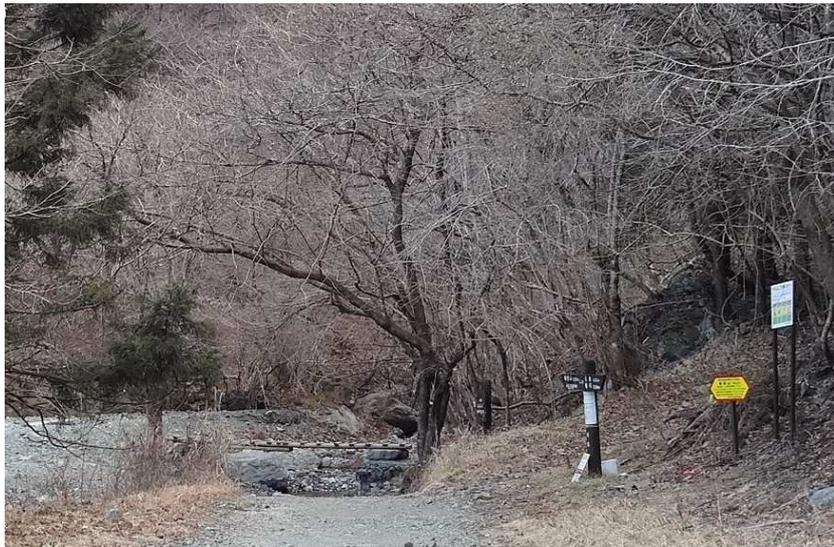
やがて林道へ降り立つ



以前は立派な尾根道だったが木材搬出で林道があちこちに



いよいよ西山林道終点、二俣に降立つ



黄昏せまる中、二俣から大倉へは
早足で1時間で着く



大倉バス停手前から
表尾根稜線の夕暮れ

三ノ塔を見る



今年の
初山行も
無事終了

